

Press Release

広島県と「女性活躍の推進に関する協定」を締結

資生堂ジャパン株式会社は、広島県と「女性活躍の推進に関する協定」を2月8日(月)に締結します。本協定は両者が相互に連携して、女性の活躍を支援する事業に取り組み、ビジネス分野における女性活躍の推進に寄与することを目的として定めたものです。

資生堂は、性別を問わず全ての社員が個々の力を発揮できる環境作りのため、女性活躍支援やジェンダー平等の取り組みに注力しており、その経験を社会に還元するべく活動範囲を広げています。広島県でも、女性の就業継続・再就職支援や管理職登用促進など、女性活躍推進施策を積極的に展開していることから、今後女性活躍推進に向けた取り組みや普及啓発・情報発信、職場環境づくりの促進など、さまざまな側面で両者が連携していくことを目指して今回の締結に至りました。

【資生堂ジャパン株式会社と広島県の「協定」の連携事項について】

1. 女性の社会参画や就労の支援を行うこと。
2. 女性活躍の推進に関する取組の普及啓発・情報発信を行うこと。
3. 働く女性のネットワーク形成に向けた支援を行うこと。

【具体的な連携項目について】

1. 資生堂ジャパン株式会社が有する女性支援メニュー(美容セミナーなど)を提供し、広島県の女性の社会参画や就労支援のサポートを行う
2. 広島県が実施する研修等における資生堂ジャパン株式会社の取組事例の紹介
3. 広島県が実施する女性のネットワーク交流会への参加

資生堂の女性活躍支援について

資生堂は、性別を問わず全ての社員が個々の力を発揮できる環境作りのため、社内外で女性活躍支援やジェンダー平等の取り組みに注力してきました。仕事と育児の両立を支援するために1990年初めに育時休業や育児時間制度を導入しました。現在、国内資生堂グループの育児休業から復職後の定着率は、ほぼ100%になります。2003年には事業所内保育所を開設し、2017年には事業所内保育所の開園や運営のコンサルティング及び事業所内保育所の運営受託等を行う事業「KODOMOLOGY 株式会社」を設立しました。また、2017年より女性社員を対象に参加者が自分らしいリーダーシップスタイルやマネジメントスタイルを見つけ、上級管理職及び管理職へのモチベーションを高めるための研修「女性リーダー育成塾“Next Leadership Session for Women”」を実施しています。社外活動として、2019年には日本企業の役員に占める女性比率の向上を目指す「30% Club Japan」が発足し、代表取締役社長兼CEOの魚谷雅彦が初代会長に就任しました。業界の垣根を超えた旗振り役として、日本における女性活躍を推進しています。また、2020年12月には、当社の役員や管理職への女性登用に関する方針や取り組みおよび実績、並びにそれらの情報開示の功績を評価され、内閣府による「女性が輝く先進企業表彰」で「内閣総理大臣表彰」を受賞しました。